



# 平田ロータリークラブ 週報 ~ No.2276 (2023年3月30日)



2022-2023 年度

国際ロータリー会長 / ジェニファー・ジョーンズ  
2690地区ガバナー / 友末 誠夫

会長 / 杉原 朋之 副会長 / 清原 正幸  
幹事 / 大島 淳司 会 計 / 小汀 泰之

## ■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

## ■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
3月30日	会員 林 浩司	新入会員スピーチ
4月6日	愛宕山公園 6:30~	早朝例会
4月13日	50周年準備委員会	クラブ協議会
4月20日	地区研修協議会出席者	地区研修協議会報告
4月27日	地区研修協議会出席者	地区研修協議会報告

## ■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	30	7 (2)	85.71 %

## ■欠席者

堀江 / 大谷良 / 多久和 / 持田祐 / 園山 (牧野 / 黒田)

## ■来訪者

3/23 吾郷・曾田・山本・石田・野々村(出雲南) 中澤(松南)

## ■メークアップ

3/4・5 清原(PETS)

## ■次回例会受付当番

(4月13日) 遠藤 寛 / 神田慎一 / 加藤 昇

(4月20日) 林 浩司 / 清原正幸 / 榎野良文

## ■近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう)

月	出雲中央 4/3 4/10(-)	松江南 4/24
火	出雲	松江しんじ湖
水	大社	松江 4/26(-)
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東 4/27(-)
金	出雲南	

## ■会長挨拶

みなさんこんにちは……

ちょうど1週間前、野球の世界大会、WBCで見事、日本代表が世界一に輝きました。

準決勝のメキシコ戦同様、どちらに転んでもおかしくない展開の中で、選手たちは最後まで素晴らしい戦いを見せてくれました。

この優勝には、選手たちの個々の努力や技術はもちろんですが、チームが一丸となって同じ目標に向かって進んでいた「チームワークの良さ」「結束力」が一番大きな要因だったのだと思います。

ダルビッシュ選手や大谷選手らを中心に、チーム全体の力を最大限に引き出すために、一人一人が役割を果たし、連携してプレーしていました。

そして、この姿勢は、私たちの仕事でも通じるものがあるのではないかと思います。

個々に活躍するだけでなく、お互いに協力し合い、チーム全体、会社全体で目標に向かって努力することが重要だと思います。

代表選手たちのように、私たちも一人一人が自分の役割を果たし、会社全体、ロータリー活動も同様、全体が協力し合うことで、大きな成果を生み出すことが必ずできると思います。

明後日は新年度がスタートします……お互いに協力し合いながら、会社でのまたロータリークラブでの目標達成に向けて一丸となって取り組んでいきましょう。

## ■幹事報告

1. 会費の引落 4/6 57,000円 (4・5・6月分)

2. 地区クラブ活性化ワークショップのご案内

日 時 5/14(日) 受付 12:15~ 本会議 12:45~15:30

会 場 くびきメッセ

出席義務者

会長エレクト 次期幹事

次期クラブ会員増強委員長

次期クラブ雑誌・広報・公共イメージ担当委員長

次期クラブロータリー財団委員長

○本 会 議 : 出席者全員

○地区会員増強・地区公共イメージ合同セミナー

: 会長エレクト・次期会員増強委員長

次期クラブ雑誌・広報・公共イメージ担当委員長

○地区ロータリー財団セミナー : 次期幹事

次期ロータリー財団委員長

3. 境港ロータリークラブより創立60周年記念誌を頂きました。

4. 2021-22年度 ロータリー賞受賞

5. 新入会員候補者紹介

飯塚 洋道 様 S45(1970). 7. 30 生

島根銀行 平田支店 支店長

クラブ細則に従い 異議のある方は、本日より7日以内に、書面をもってお申し出下さい。

## ■理事会決定事項

板垣文江会員から3月末での退会届が提出され、受理致しました。

## ■委員会報告

プログラム委員会 : 予定表の配布 (変更分)

## ■スマイル

杉原 (林会員、本日はスピーチよろしくお願ひいたします。板垣文江会員、長きに渡りお世話になりました。ありがとうございました。)

大島淳 (林会員、本日のスピーチよろしくお願ひいたします。)

小汀 (林会員のスピーチ楽しみです。)

持田裕・松浦 (林会員、本日はスピーチよろしくお願ひいたします。)

清原 (林支店長、よろしくお願ひいたします。)

土江 (林会員のスピーチ大変、大変、大変に楽しみにしております。)

原伸 (林会員スピーチ楽しみにしております。板垣会員いまでもお世話になりありがとうございました。)

神田 (林会員、本日はスピーチよろしくお願ひいたします。)

板垣会員、今までお世話になり本当にありがとうございました。とはいえ今後ともよろしくお願ひいたします。)

**高砂** (板垣会員の大会、大変残念でなりません。時々はお顔をみせていただくと喜びます。10年間一緒にさせていただきありがとうございました。)

**來間** (板垣先生、ロータリーお疲れ様でした。これからもお元気で…。街でお会いしましたらお声がけさせていただきます。)

**荒木** (「ぼっちゃカワハギ」無事に1回目の出荷ならびにゆりでも提供を始めました。13日例会の時に試食を考えます。)

**恒松** (大変うれしいことが3つありました。)

**板垣** (ロータリーの皆様に大変な力をいただいた10年でした。ありがとうございました。)



## ■ ■ ■ 例会プログラム ■ ■ ■

### 新入会員スピーチ

会員 林 浩司



平田ロータリークラブに入会して、はや8カ月が経ちました。本日は新入会員スピーチということで、皆様の前でお話させていただくことは非常に緊張しますが、一生懸命お話をさせていただきますので、よろしくお願いします。

「ネガティブ」に思えること、自分の「短所」だと思われることでも、見方を換えれば「ポジティブ」に捉える、「長所」に思うことができます。例えば、引っ込み思案 → 控え目、心配性 → 用心深い、神経質 → 繊細などです。また、「朝令暮改」という言葉があります。「朝に言った令を、暮れに改める」つまり、意見や

指示が変わって振り回される、あてにならないというネガティブな意味を含む言葉です。

「この前こう指示を受けたから、その通りに動いたのに」と不満や戸惑いに繋がりが、モチベーションが下がる原因にもなります。

しかしながら、現在は昔と違って急速に技術が発達したり、変化が目まぐるしい時代です。時代に合わせて、柔軟かつスピーディーな対応を行わなければ、時代の波に取り残されてしまうので、「朝令暮改」は良い意味で使われることも最近ではあるようです。

話がかなりそれでしたが、改めて趣味や特技を中心に自己紹介をさせていただき、自分自身の考え方について少しでもお話をさせていただければと思います。

私は1974年(昭和49年)2月10日生まれ、寅年。現在49歳。

島根県大田市出身です。

また小学校の時から兄の影響により歴史が好きで、今でも旅行で城めぐりなどを行っています。

ここで戦国時代の好きな武将の一人である武田信玄の名言を紹介させていただきます。

「人は城 人は石垣 人は堀 情けは味方 仇は敵なり」

この名言の意味は、簡潔に言えば、人材こそが強固な守りになる。

情けは人の心をつなぐことができる。

しかし仇が多ければ結局は国を滅ぼすことになる。ということです。

「風林火山」で有名な武田信玄で、戦国最強軍団とも言われていますが、強さの本当の理由は、武力だけでなく仁政にあったと思います。

松下幸之助も「事業は人なり」と仰っていましたが、「人を大切にすること」が一番大事であると思います。

小学校6年生の時に、囲碁を覚えました。

囲碁というゲームでは、「大局観」と「局地戦」、「個別最適」と「全体最適」が重要であると考えます。

部分的には勝っていても、全体を考えたときにどうか。

バランス感覚が大切であり、「損して得取れ」、長い目で、そして広い視野で見ることが必要であると思います。

高校に入ってから、硬式野球部に入部しました。

練習は、非常につらく、苦しいものでしたが、そんな時、支えになったのが同級生のチームメイトでした。

いまでもチームメイトには本当に感謝しています。

最後になりますが、いろいろと趣味、特技の話をしていただきましたが、一度やると決めたら、絶対に中途半端でやめない、最後までやり遂げる。諦めなければ、最後には必ずいいことがあると思って、何事も続けていました。

銀行員生活27年、平田支店勤務はまだ9カ月。まだまだ道半ばで、これからも一生懸命仕事に邁進してまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお祈りいたします。

本日はご清聴ありがとうございました。

## ■ ■ ■ 新入会員セミナー (3月30日) ■ ■ ■

会場 : ホテルほり江 (13:40~)

☆言動に照らし合わせて  
真実かどうか みんなに公平か  
好意と友情をふかめるか  
皆のためになるかどうか

☆ロータリー活動は  
世界に奉仕する個人活動

☆稲森和夫氏の言葉  
動機、善なりか

☆ロータリークラブ会員の義務  
バッジを付けて毎回例会に出席する事  
ロータリーの友を読む事  
会費を納める事

私心無しかりしか

以上4項目についての説明がありました。

